

サハリン州における「北海道フェア」の開催について

◇概要

12月19日から20日、サハリン州ユジノサハリンスク市において「北海道フェア」を開催。売り上げは去年の3.5倍（来場者は約2,000人と、去年の4倍。）であった。

ECサイトにおいてもフェア出品商品を販売し、新たな販路拡大を図る。



北海道フェア会場全体



販売ブース



好評だった果物

1. 「北海道フェア」の開催

- ・日程：12月19日～20日
- ・場所：ユジノサハリンスク市「シティモール」
- ・概要：果物、菓子等の食品や、防寒衣類等の日用品、66品目を出品。映像やポスターによる北海道PRも併せて実施。

新型コロナウイルス感染リスク回避のため、受託業者（(株)ノマド）の現地パートナーにより運営。ブースでは、マスク、手袋、消毒液の設置などコロナ対策を徹底。

※果物（仁木町産りんご等）のほか道産米（ななつぼし）が人気で、初日に完売。果物が呼び水となり他の商品も購入するケースもあり、その他の道産品の認知度向上につながった。

2. ECサイトによる北海道産品の販売

- ・ECサイトを試験的に立ち上げ、12月3日より運用を開始。北海道フェア出品商品をECサイトで販売し、現地での定着を図る。

※販売サイト

<https://www.everythinghokkaido.com/>